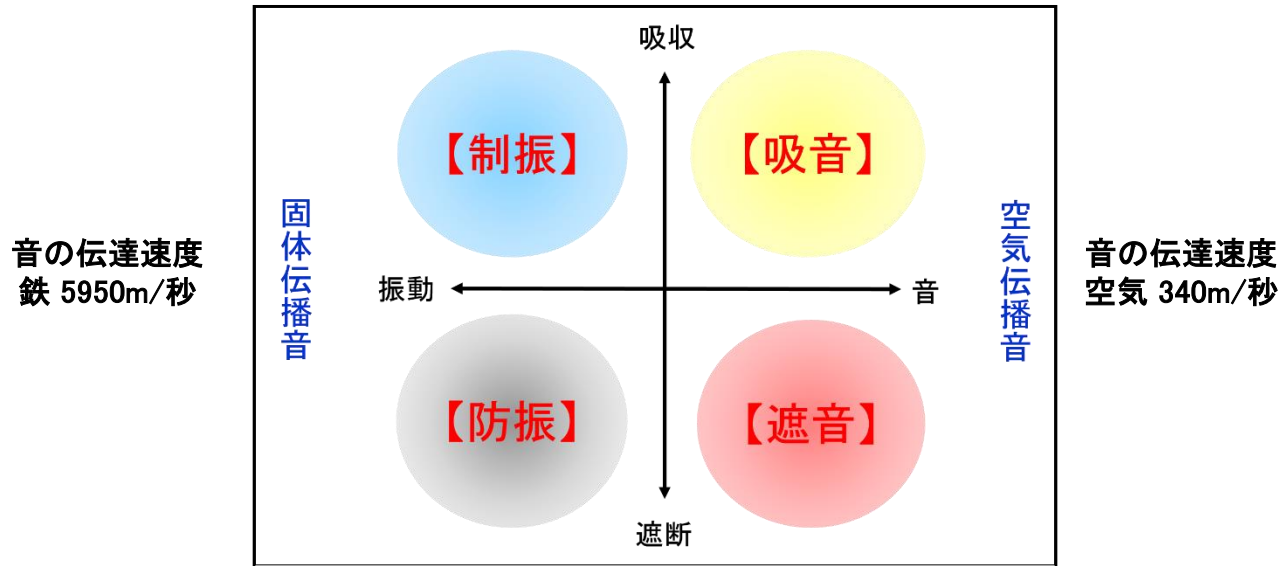


# 快適空間のご提案 (上質の音空間)

## 騒音対策の4要素



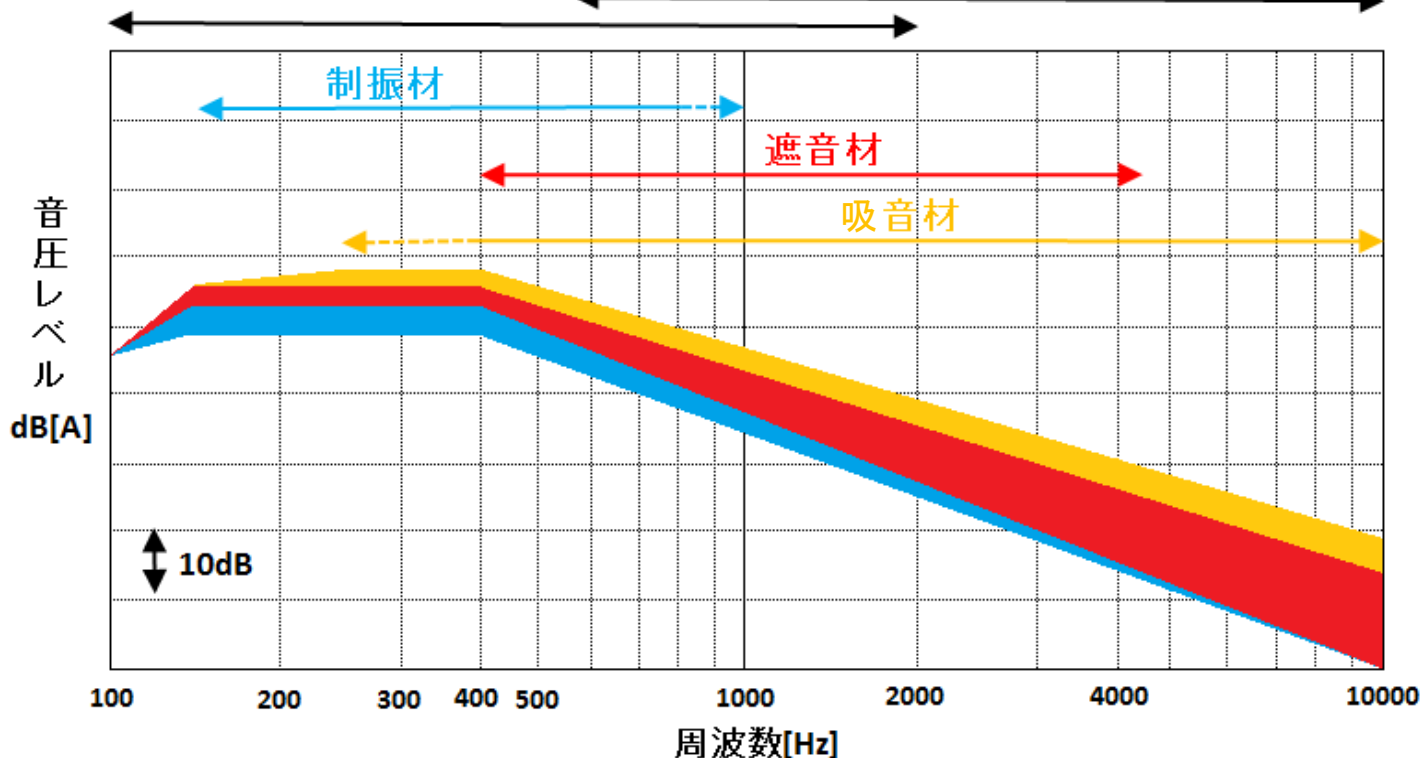
株式会社 大晃産業

# 制振、遮音、吸音の効能範囲

(厚板構造 船舶の概念図)

固体伝播音

空気伝播音



## 性能表示

- ・制振材「損失係数 $\eta$ 」
- ・遮音材「重み付き音響透過損失 $R_w$ 」
- ・吸音材「吸音率 $\alpha$ 」

## 人の感性とは

可聴域  
20Hz~20KHz

- ① バランス感覚
- ② 納得感
- ③ 残響感

低周波から高周波までバランス良く低減させると圧迫感が無い  
音源が特定できる又は音源が肯定できるものは、耳ざわりでは無い  
適切な残響時間にチューニングすれば、響きの少ないすっきりとした音となる

騒音から音色(ねいろ)へ

## 要素別製品①～⑩

### HOP

#### ⑧音響インテンシティ測定

- ・音源と音の流れを明確にする技術
- ・PDCAによる分析と提案を実践



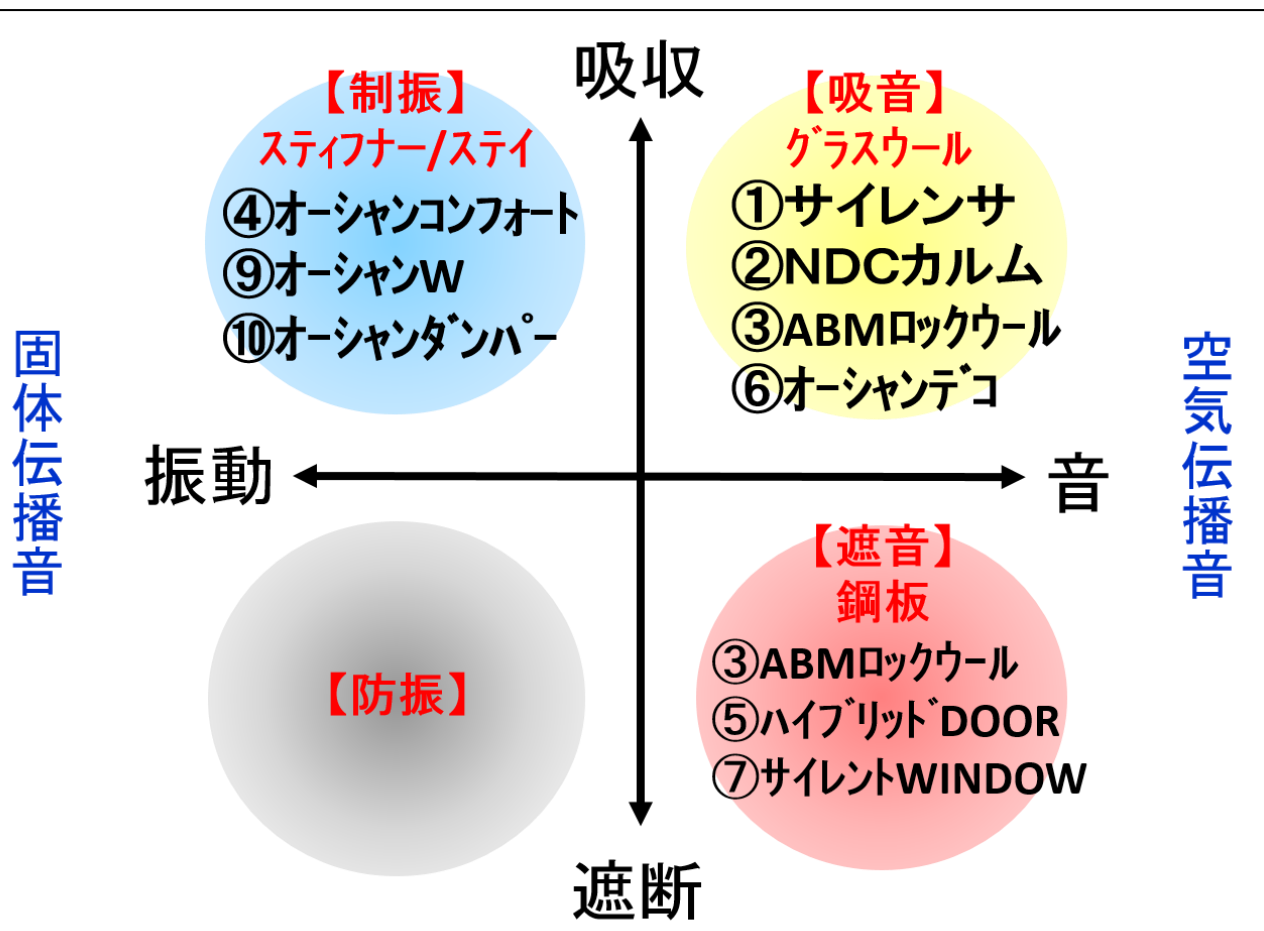
**STEP** 3つの素材を効果的に配置  
(制振材・遮音材・吸音材)

**“BEST MIX”** をご提案



### JUMP

**上質の音空間の実現**  
(低周波域への配慮)



# D(実行) 要素別製品

## ①ターゲットサイレンサ

低周波対応型(100Hz以下)、高減衰対応型(▲30~▲40dB(A))

## ②NDCカルム アルミ吸音材

E/R: Δ8.0dB(A) → 居室: Δ3.0dB(A)(計算値)

## ③ABMロックウール 吸音材、遮音材、防火材

重み付き音響透過損失: Rw 46

## ④オーシャンコンフォート 制振材

床面施工: Δ3.0dB(A):平均実績

## ⑤ハイブリッド DOOR 遮音防火扉

重み付き音響透過損失: Rw 30以上

## ⑥オーシャンデコ 吸音材

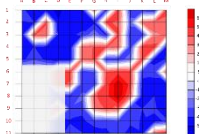
低周波域にも有効、高性能吸音パネル

## ⑦サイレント WINDOW 窓付遮音扉

窓近傍: Δ7.1dB(A) → 部屋中央: Δ2.2dB(A)

## ⑧音響インテンシティ測定

音源と音の流れがわかる



## ⑨オーシャン W 制振材

起振源付近に制振材の重ね貼り

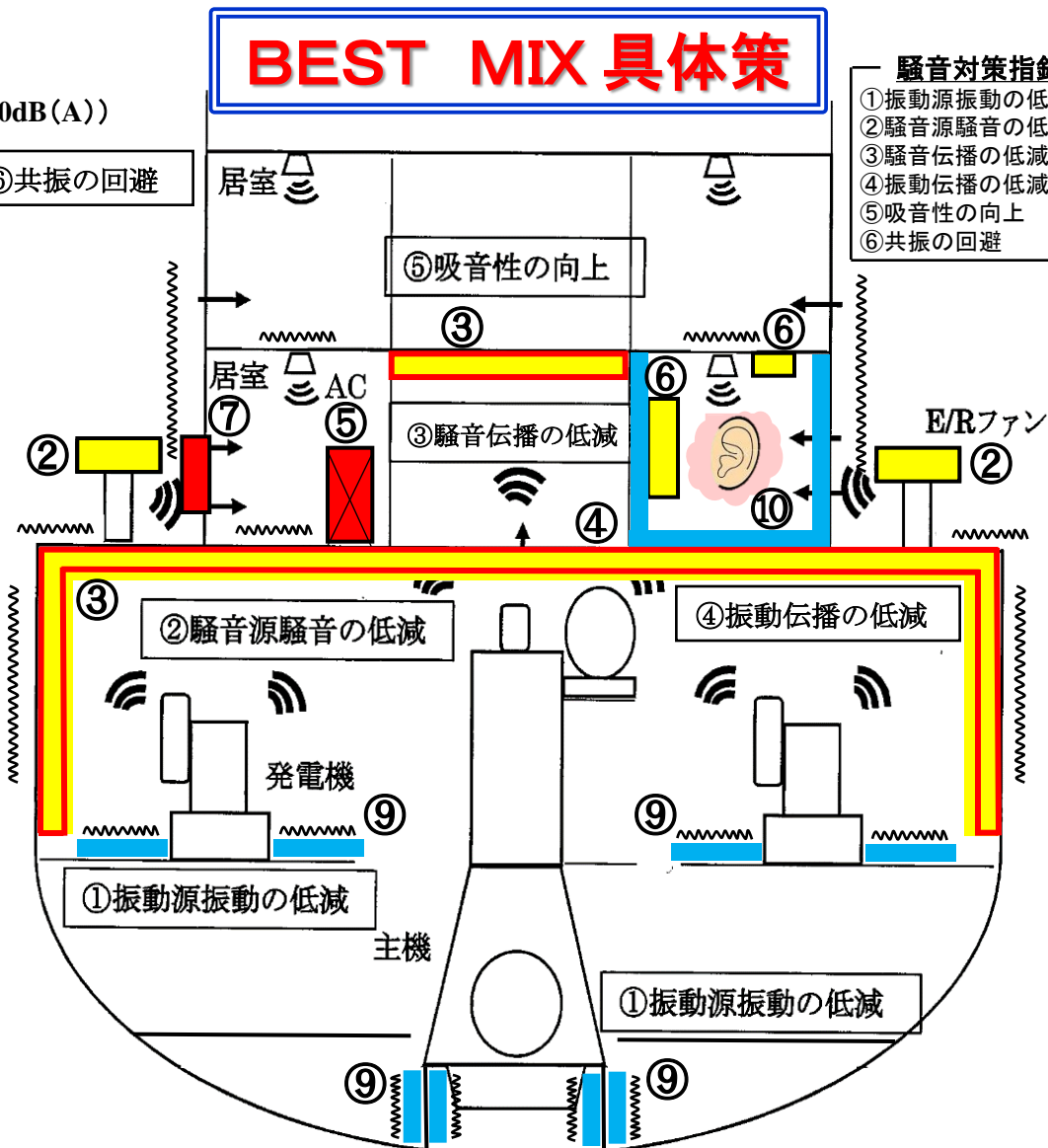
## ⑩オーシャンダンパー 制振材

あらゆる部位に施工可能、床面施工: Δ3.0dB(A):平均実績

# BEST MIX 具体策

### 騒音対策指針

- ① 振動源振動の低減
- ② 騒音源騒音の低減
- ③ 騒音伝播の低減
- ④ 振動伝播の低減
- ⑤ 吸音性の向上
- ⑥ 共振の回避



※JRTT 騒音対策指針資料より図を抜粋

